

## Q 躯体の境界線を非表示にしたい

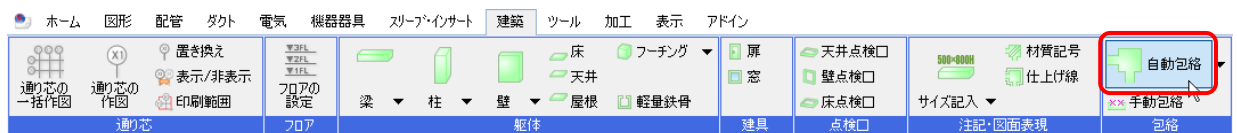
### A1 [自動包絡]を ON にします

### A2 [手動包絡]コマンドを使用します

[建築]タブ-[自動包絡]が[ON]の場合、梁、柱、壁の境界線は平面ビュー上では自動で非表示になります。断面ビューやそれ以外の躯体で非表示にするには[手動包絡]を使用します。

#### ▼A1 [自動包絡]を ON にします

[建築]タブ-[自動包絡]を[ON]にし作図、編集を行います。



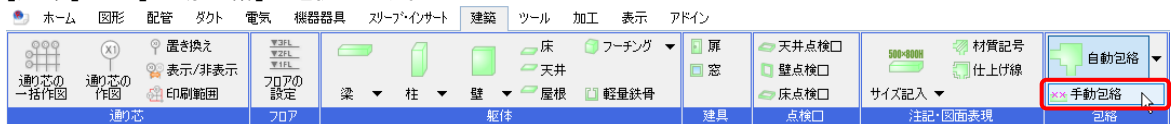
自動包絡の対象については、ヘルプをご覧ください。

[ホーム]タブ-[ヘルプ]-[目次(C)]タブ-[コマンドリファレンス]-[建築]-[自動包絡]

#### ▼A2 [手動包絡]コマンドを使用します

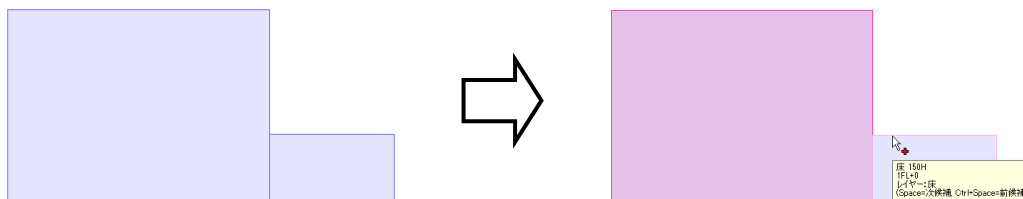
[建築]タブ-[手動包絡]を選択します。

1



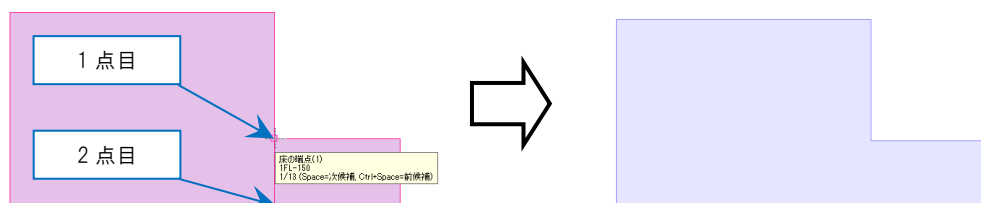
2

ここでは、床を例に境界線を非表示にする方法を説明します。  
手動包絡する床を選択し、Enter で[確定]します。



3

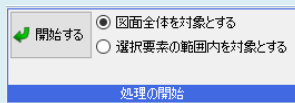
選択した床で非表示にする線の範囲を 2 点でクリックし、Enter で[確定]します。



**● 補足説明**

[手動包絡]はビュー単位の設定です。

包絡を解除する場合は、[建築]タブ-[自動包絡]横の[▼]をクリックし、[包絡の解除]をクリックします。  
[処理の開始]パネルで処理を行う範囲を指定し、[開始する]をクリックします。



「図面全体を対象とする」: 図面全体の躯体を処理対象にします。

「選択要素の範囲内を対象とする」: 選択した躯体を処理対象にします。